

開催報告

つながる交流会

2024年
3月2日(土)開催



参加者

会場参加：9名

団体の活動内容がよく理解できました。

初めてこういう交流会に参加しました。皆さんと話せて良かったです。

活動に関心があった。

若い方との交流ができてよかった。

たくさんのご参加、ご協力ありがとうございました！

開催報告

さかのわ交流会

2024年
3月30日(土)開催

参加者

会場参加：11名
オンライン参加：1名



様々な立場の方と交流できた。

他地域の問題になっている事や取り組みを知れた。

地道な活動に頭が下がりました。行政としての支援や振興推進に役立てたいと思います。

たくさんのご参加、ご協力ありがとうございました！

佐賀市市民活動プラザ 佐賀市白山二丁目 1-12 佐賀商工ビル 7階

TEL : 0952-40-2002

FAX : 0952-40-2011

E-mail : plaza@tsunasaga.jp

開館時間：9時～22時

(休館日：12/29～翌年1/3)



HP



Facebook



Instagram



さかのわ

からひろげよう市民活動の

TOPIC

特定非営利活動法人

子育て応援団ココロ

No. **16**
2024.4

TOPIC. 特定非営利活動法人 子育て応援団ココロ



理事長：秋山 広子さん

設立の経緯やキッカケについて教えてください。

私は県外で子育てをしていたんですが、佐賀に戻る事になり営業職に就きました。ただ、その当時の営業職は定時で終われないし、ダブルワークを始めたり、保育園のお迎えなど大変でした。そういった環境の中で女性を働かせると謳っている割には、色々な制度の対象にならないなど、環境が整っていないとすごく感じました。

その当時はあまりにも大変だったので、保育士の友達を自宅で雇って、周りにも子どもの預け先に困っている知り合いがいたので、「うちに連れておいでよ」と言っていました。そうしていると、徐々に人数が増えてきて、個人でみられる人数ではなくなってきたので、このままではいけないと感じ、法人化を考えたのがきっかけですね。

なぜ特定非営利活動法人で経営しようと思われたのですか？

ただ単純に、営利を目的としないというのが大前提ですね。もちろん、それで稼ごうとは思ってなかったんです。生活に困っているけど、社会的制度の対象外の方々にサポートができればと考えていました。それこそ全国的には健全に生活できていない家庭や親子がたくさんいて、とても大変な思いをされています。そんな方々に保育園というカタチにとられずに、様々な方向から支援ができる特定非営利活動法人が良いと考えました。

やはり子育てや、子どもの預け先に困っている方はたくさんいるんですね。

そうですね。まずは自分がサポートを受けられず、本当に困って子育てをしてきた1人でしたし、実際そういった活動してみると、昼も夜も人手が足りないくらい予約が来ていたので、ニーズはたくさんあるんだと感じています。

経営や法人化をするにあたって、保育士の免許などはお持ちだったのですか？

いえ、持っていませんでした。ただ、法人化するにあたって全国の同じような所や保育園は見て回りました。自分達が日々行っている際の疑問や、現場を見て感じた事を聞くなどして、そういう問題点などを片っ端から解決していきました。自分が子育てをしていた時に「こうしてもらって嬉しいし助かるな」って思った部分を取り入れて、子ども達を安心して預ける事ができ、快適に過ごしてもらえる場所を目指しました。

どういった事を取り入れられたんですか？

開設当初より、お預かりの様子を写真とコメント付きで定期的にメールで送ったり、帰りのお迎えの際におかずを準備して販売したりしていましたし、一時期は薬局とも連携してお薬を持ち帰られるようにしていました。利用している側からすると、助けになったのではないかと思いますよ。

本当に手広く活動されているんですね。開設当初と現在では、色々な変化があると思いますが、困っている事などはありますか？

困っている事というか、今考えているテーマになるんですけど、人材育成が必要だなと感じています。やっぱり人間なので1人の職員ができる事って限られるんです。子どもを預かる上で、期待以上というか、やっぱり本物をご提供できればと考えていますので、そのレベルがこなせる人材がもっと必要なと考えています。職員にも、もっと色々な事を経験させてあげたいですね。

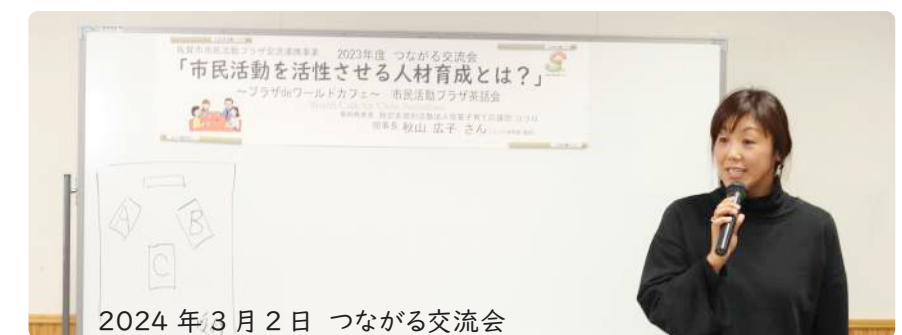


そうですね。大切なお子さんを預かるという事はとても大変なことだと思います。その中で、特に気を付けている事などはありますか？

気を付けている事はたくさんあります。ただ、私が気になっている事が、日本の独特な子育ての仕方ですね。一概には言えませんが、子どもや旦那さんに対して、どうしても謙遜しちゃうんですよね。それを見ていると、本人、特に子どもが目の前にいるんだから褒めてあげてって、なんでわざわざマイナスな事を言うんだろうって思います。親もその習慣で育ってきたので、悪気はないんでしょうけど、でも、それには何の価値もないと思っています。普通に褒められる親になった方が幸せだろうと思うし、みんなが「幸せに生きる」事ができればいいなと。そのために私もサポートしたいと考えていますし、それが周りの方との共通認識になると、自信にもなって、もっと色々な方向で広がっていくといいなと考えています。

たくさんの方に広がっていくといいですね。では、最後にメッセージをお願いします。

うちへ遊びにきてもらいながら、地域の子ども達にも何か問題がないとか、子育て支援につなげていくためのイベント開催とかも行っていきます。サロンや、整体などのイベントもやっていて、心と体のメンテナンスを目的に開催しています。耳つぼの先生にも来てもらうんですけど、子ども達にも体験させて、自分で心と体をケアできるようになってくれたらいいなと思っています。これからはまた違った活動なんかも考えていかなければいけないんですけど、その時の時代のニーズにあった事業を展開していければと考えています。今は子育て支援を拡げていく事や、地域に根付くっていうところを重点的に活動していきたいです。先日、10年くらい前の卒園児が保育実習に来てくれたんです。小さい頃に預かっていた子が、実習でここを選んで来てくれていたり、実習を見ていたりしていると、「ちゃんと育ってるなー」ってとても嬉しい気持ちになり、わたしも改めて「頑張らなきゃ」と感じたところなんです。



2024年3月2日 つながる交流会

DATA

特定非営利活動法人佐賀子育て応援団ココロ
所在地：佐賀市神園3-17-46
設立認証：2013年9月25日
事業内容：保育園、託児所、学童、地域コミュニティ運営

